



小山中学校

令和5年度 第3号

令和5年5月1日

# 小山中学校だより

町田市立小山中学校

～温かい穏やかな雰囲気为学校づくりを～

HP=<http://www11.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1320109>

## 「離任式が行われました」

校長 土屋敏彦

4月28日(金)に離任式が行われました。本年度は12名の先生方が小山中学校を離れることになりましたが、その内10名の先生が最後のお別れに来校してくださいました。先生方から小山中学校と小山中学生への思いを語っていただきました。中には再会を心からうれしく思い緊張から声を詰まらせる先生もいらっしゃいました。整然とした雰囲気の中にも、温かさや優しさ、ユーモアも感じることのできる離任式になったと思います。離任式後、先生方全員が「温かい離任式をありがとうございます。」とおっしゃっていました。

別れが寂しいのは、それだけその相手としっかりと時間を過ごした証拠でもあります。離任式が寂しかった人は、先生方と一緒に過ごした時間に自信をもってください。そして、小山中を築いてくださった10名の先生方の話とその時の表情を胸に刻んで、これからの小山中学校を築いていってほしいと思います。また、明日からみんなで「温かい穏やかな雰囲気为学校づくり」を頑張っていきましょう。

先生方のためにお礼の作文を準備してくださった生徒の皆さん、大変ありがとうございます。気持ちのこもった心を温めてくれる作文であったと思います。中には先生に褒められた歌を披露してくださった生徒もいました。作文をもらった先生方全員が心より喜んでいました。

全生徒で作ることのできた離任式、大成功でした。ありがとうございます。着こなしや参加態度も大変立派であったと思います。



### 印象に残った先生方の言葉を紹介します。

- ・「この瞬間を大切に、1分1秒を大切にしてください。」(廣瀬先生)
- ・「周りの人をいっぱい頼って、小山中の生活を楽しんでください。」(坂本先生)
- ・「小山中の生活をしみぬいてほしい。いい思い出をたくさん作ってほしい。」(小野塚先生)
- ・「小山中を楽しみ、小山中で頑張って力をつけてください。」(田代先生)
- ・「上手いかないことがあっても、自分のやり方を通して自分らしく生活してほしい。」(近田先生)
- ・「温故知新、人間は学び続けなければならない。前向きに学び続けなければならない。」(天野先生)
- ・「皆さんには人を癒す力がある。今日、小山中にきて私は癒されています。」(佐藤先生)
- ・「優しく迎え入れてくれてありがとう。優しい言葉がけをありがとう。優しく接してくれてありがとう。」(小島先生)
- ・「人を愛すること、これに勝る道はない。」(梶原先生)
- ・「規律、礼儀、技、力」「革命、改革」。何かを感じ取ってくれたら……。 (並木先生)



## 「令和6年4月より、新しい学級がスタートします」

現在、小山中学校には、通常級とサポートルーム(特別支援教室)があります。特別支援教室は、通常学級に通いながらも学校生活や人間関係において困り感があり、支援が欲しい生徒や、トレーニングがしたいという生徒が利用している教室です。加えて令和6年4月より、特別支援学級(知的固定級)が新設されることになりました。特別支援学級は通常学級とはカリキュラム(学習の内容や仕方など)自体が通常学級とは違い、知的に遅れのある生徒に合わせて学習を進めることのできる学級です。今まで学区内小学校の特別支援学級児童は忠生中や堺中の特別支援学級に分かれて通学していましたが、来年度からはそのまま本校に入学できるようになります。特別支援学級の仲間と交流しながら、お互いに気づかえる過ごしやすい学校を作っていきましょう。

お知らせ

- \* 7月に特別支援学級新設案内のためのリーフレットが配布される予定です。
- \* 小山中の特別支援学級の入学説明会は、町田市教育委員会主催で9月に実施する予定です。
- \* 現在、通常学級に通っている生徒であっても、希望により校内転籍をすることもできます。

詳しく知りたい方は、入学説明会にお越しください。